



各位

2018年12月5日

中国国際園林博覧会の日本長野園をデザイン

2018年12月6日～開幕する中国最大級のガーデン博覧会「中国国際園林博覧会」で、日本を代表し、日本長野園のガーデンをデザインしました。

【「第12回中国国際園林博覧会」の概要】

中国国際園林博覧会は中国国内で最高峰・最大級のガーデン博覧会です。中国の各都市に加え、ASEAN諸国、世界各国都市を誘致し、その都市名での庭園が作庭されます。日本は、会場の南寧市と学生交流のある長野県が選出され、デザインを当社 Watahan Design Lab※が行いました。会期中の来場者数は500万人に達する見込みで、会期後も庭園は南寧市の公園として半永久的に保存される予定です。

※Watahan Design Labとは

既存事業・新規事業を問わずにさまざまな活動に取り組む組織として2013年に発足。現在は主にガーデンデザインを手がけ、2016年には英国王立園芸協会が主催する権威ある世界的ガーデンショー「チェルシーフラワーショー」にて銀メダルを受賞。

会期日時:2018年12月6日～2019年5月31日(予定)

会場:中華人民共和国 広西自治区南寧市

敷地面積:650ヘクタール

【ガーデンの概要】

ガーデンのテーマは「帰郷」です。(敷地面積 2,465 m²)

伝統的な日本庭園の様式を大切にしつつ、中国大陸より伝わった伝統をお返ししたい、という思いを込め、中国より伝わった棚田のような見晴台や、日本の神社をモチーフとした建物が、海を模した枯山水の中にたたずみます。



画像はイメージです

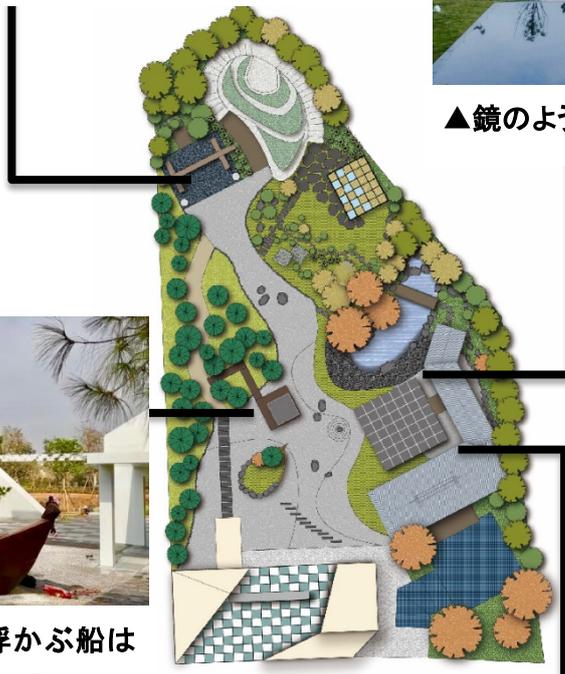
▲日本長野園全景



▲中国国内でも珍しい高さ約 10 メートルにもなる大鳥居は、諏訪大社の鳥居をモチーフとしている



▲鏡のように景色を反射する能舞台



▲海を模した枯山水に浮かぶ船は長野県の方を指している



▲穂高神社をモチーフにしたメインの建物

【本件に関するお問い合わせ】

Watahan Design Lab

住所: 東京都中央区銀座 5-6-5 NOCO 5F TEL 03-3573-1598

綿半ホールディングス株式会社 広報室

住所: 東京都新宿区四谷 1-4 TEL 03-3341-2766 FAX 03-3341-1044